

**TOMICA LIMITED
VINTAGE NEO**

1/64
SCALE

久々登場のX70系クレスタ！

前期型と後期型、それぞれに新仕様が登場！

1/64スケールダイキャスト製ミニカー（塗装組立済） オープンパッケージ パッケージサイズ(2種共)：W78mm×H42mm×D40mm（サック箱）

※写真は試作品です。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

原産地：中国 重量約56g

5月
予定



↑LV-N137c トヨタ クレスタ
スーパーレーセント ツインカム24
(ベージュ) 86年式

著作権元商品化許諾申請済

●ここが見どころ●

- ①X70系の誕生40周年！
- ②久々に登場した新仕様
- ③前期と後期の違いにも注目

※N156cはフロントスポイラー（ユーザー取付部品）が付属します

↓LV-N156c トヨタ クレスタ
エクシード（白） 85年式



マークII/チェイサー/クレスタ三兄弟の中でも特別な存在感を放っていたクレスタ。特に1984年登場の二代目（X70系）はハードトップ全盛の時代にあえてトラディショナルなセダンボディを採用、内装も差別化するなど、高級感を強調したイメージ戦略がとられました。他の兄弟とともに販売状況も絶好調で、1985年には日本初のツインターボエンジンを搭載、1986年には前後デザインを中心としたマイナーチェンジを受けつつ1988年まで販売されました。

TLV-NEOではX70系クレスタを2017年に製品化。今回は、しばらくぶりの新仕様の登場です。N137cは後期型で、最上級モデル・スーパーレーセント ツインカム24の新色。今回は落ち着いたベージュメタリックとしました。N156cは、たびたび設定された特別仕様車『エクシード』から、前期型の仕様を再現しました。エクシードはスーパーレーセント ツインカム24をベースにベージュのモールなどが専用装備となります。70系の誕生40周年、日本中がハイソカーに憧れた80年代が偲ばれます。

【文責：トミーテック】

私の場合、TLVでなければならない